

吾妻山砂防通信



塩の川第7砂防堰堤が完成しました



約10年の歳月を経て完成!!

土砂災害防止を目的として荒川流域に建設を進めておりました、塩の川第7砂防堰堤が福島市佐原竹ノ森地内に完成しました。流出した土砂が堆積することによる出水の軽減と土石流被害の軽減を目的に計画されました。構造は、鋼製透過型砂防堰堤（通称：鋼製スリット堰堤）として土石流災害軽減の他、流木災害軽減の効果を持つ砂防堰堤として完成致しました。



R3.3.10現在

流れてきた大きな石や流木はここでとらえます。川の流れをせき止めないので水に住む生き物の生態系に配慮されています。

◆概要◆

- ・ 施工場所 福島市佐原字竹ノ森 地内
- ・ 着工年 平成23年（2011年）
- ・ 竣工年 令和3年（2021年）
- ・ 構造 鋼製透過型砂防堰堤
- ・ 堤高 14.5m ・ 堤長 74.0m
- ・ 堤体積 3,300m³
- ・ 施設効果量 114,400m³



